

憲法九条を守るわかやま県民の会」ニュース

NO.90 08.12.19 発行「憲法九条を守るわかやま県民の会」事務局

県地評 Tel 073-436-3520 Fax 073-436-3554 E-mail w-chihyo@naxnet.or.jp

1月18日全県総行動成功へむけて 「県民の会」運営委員会開かれる

12月8日（月）県教育会館で第13回「憲法9条を守るわかやま県民の会」運営委員会が開催され、1月18日署名推進全県総行動へむけて各団体の取り組み交流が行われました。

「1割の組合員に参加してもらうために取り組み計画書を作ってほしいと提起している」（県地評）、「地域へ署名に入った組合員は訪問先で戦争体験を聞き、元気をもらっている。」（高教組）、「1割参加の方針で各単組に割り振っている。」（医労連）、「12月の執行委員会でより具体化を計りたい」（和教組）、「地元の小雑賀へ入って署名を集めたい」（機関紙協会）、「家族署名を組合員に送って取り組んでもらっている」（農民連）、「各支部へ、地域の取り組みへ参加してほしいと要請したい」（和商連）、「12月の県本部委員会で、地域と一緒に取り組もうと提起した。那賀では新婦人班で独自に月1回地域に入っている」（新婦人）など各団体から報告されました。討議では、地域署名の経験がない人もチラシ配布に参加してもらうなど多くの人が参加しやすい工夫をする必要性が指摘されました。

新テロ特措法は憲法9条違反！ JR和歌山駅前で9日宣伝行動



12月9日「憲法9条を守るわかやま県民の会」と和歌山市9条センターは11時からJR和歌山前で各団体から13人の参加で9日宣伝署名行動を行いました。途中で雨がポロつく中、参加者はチラシを配りながら元気いっぱい通行人に署名への協力を呼びかけました。マイクを握った弁士は「自民・公明の与党は国会の会期延長までして新テロ特措法延長法案を強行しようとしている。アフガニスタンでますますテロが拡大している事態は戦争でテロをなくせないことを明白にした。カルザイ政権がタリバンとの交渉を開始し、国連の特別代表が政治的解決の必要を訴えている。憲法9条違反のアメリカへの戦争支援をやめさせよう」と訴えました。約1時間で60筆の9条署名が集まりました。

各地域で1. 18総行動の具体化すすむ

「9条をまもる伊都・橋本連絡会」「九条を守ろう那賀郡の会」は1月17日に行動

両地域ともそれぞれ100名程度の参加者を想定するなど大規模な行動を提起しています。伊都では今までの経験を生かしながら、午前9時から橋本、かつらぎ、高野口の3地域を中心に地域9条の会を軸として労働組合、民主団体などが分担して参加するなどの計画となっています。また、事前には署名協力依頼のビラ配布も準備する予定となっています。

那賀では11月9日開催した「好きなんよ・9条まつり」の総括の後、9時30分から岩出、粉河、打田、貴志川を中心に伊都と同じように地域9条の会が地域を担当しながら労働組合・民主団体などが参加して行動することを決定しました。なお、残る那賀町等は別途日程調整して実施することもあわせて申し合わせました。両地域の署名に対する意気込みと計画は、県下各地域の統一行動への大きな励ましになると期待されています。

和歌山市共同センター団体代表者・運営委員合同会議で具体化の討議

12月18日、和歌山市共同センターは、団体代表者・運営委員合同の会議を開催。10月18日に開催した池田香代子さんを招いての講演会や11.9(日)に実施した和歌山市一斉宣伝・署名行動の総括の後、1月18日全県一斉行動への具体化を討議。すでに楠見、雑賀、和歌浦・名草、四ヶ郷、本町・城北・雄湊などの地域で実施の方向が出されており、今後、実施地域を広げるとともに、労組、民主団体の構成員に出来るだけ多数参加してもらえよう努力をすることが確認されました。11月9日の一斉宣伝・署名行動の経験では「高校から来てくれるので背中を押されて取り組んだ」「地域へ入ったら反応がよくて逆に励まされた」「事前ビラを配ってもらうなどで組合員の参加者を広げた」などが出されました。また、多くの人の参加を実現するために、短時間でも今の憲法情勢について学習することの大切さが強調されました。

御坊・日高共同センターが総会で意思統一

憲法9条を守る御坊・日高共同センターは、11月21日に総会を開きました。結成してほぼ1年になります。はじめに県民の会の琴浦さんから、憲法問題をめぐる情勢と1.18県民総行動の意義についてお話し頂きました。事務局から活動報告のあと、1月18日の総行動について話し合いました。地域に署名行動にとりくんでいる9条の会はいくつかありますが、御坊市に近い美浜町でとりくまれている署名行動に参加していこうと（もちろん美浜九条の会のご了解も得て）決め、センターに参加している労働組合、民主団体から50人が署名に参加することになりました。このとりくみを機に、美浜町の署名が大きく前進すると同時に、労働組合など各団体で「憲法を守ろう！」の運動がいつそう盛り上がることを願っています。また、役員改選があつて元校長先生の森口利次氏が新事務局長に就任しました。